

## 第12回競馬「梅花シリーズ」の開催取り止めについて（管理者メッセージ）

岐阜県内でオミクロン株による新型コロナウイルス感染症が拡大する中、岐阜県地方競馬組合（笠松競馬場）では、感染予防対策を講じるとともに、騎手等関係者には継続してPCR・抗原検査を行い、感染の予防に努めてまいりました。

しかし、この検査の結果、2月6日（日）以降、笠松競馬所属（短期騎乗騎手を含む）の騎手16名のうち、昨日までに8名、本日も新たに1名の陽性が判明いたしました。

競馬組合では、この短期間のうちに騎手の半数以上が陽性となった事態を厳粛に受け止め、クラスターが発生している状況と判断をいたしました。

このため、その収束に全力をあげることとし、来週2月21日（月）から25日（金）まで開催予定であった第12回競馬については、開催を取り止めることといたします。

次回3月の開催（3月14日及び16日～18日）に向けて、改めて専門家のご指導もいただき、予防対策を強化徹底してまいります。

日頃から笠松競馬を応援いただいている競馬ファンの皆様、関係者の皆様には、大変なご心配とご迷惑をお掛けすることになり誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます

岐阜県地方競馬組合 管理者